



2024年(令和6年)



稲敷市地域おこし協力隊

令和 6年度 稲敷市 地域おこし協力隊 活動報告書

金子麻未

任 期：令和5年5月1日～令和8年4月30日

自己紹介

令和5年5月に稲敷市地域おこし協力隊として長野県より移住、地元は茨城県・常総市。

15歳の時にハワイでホームステイ体験をし、その後ニュージーランドでの高校留学をきっかけに、これまで世界16カ国・約10年様々な国と地域に訪れ生活。

自身の海外生活の経験やクリエイティビティ、調理師免許などのスキルを活かし、稲敷市での起業『芸術・食・インターナショナルを融合』したマルチ体験のできるアートギャラリー&カフェ・インバウンド事業を目指す。

協力隊任期中に、稲敷市の特産や有機米・有機野菜・地元の美味しい食材を使ったメニューの考案やイベントやマルシェ出店などにも挑戦したい。⇔(1～2年目で何度か機会があり、現在も進行中)

またアートギャラリー・インバウンド事業では『日本や稲敷市の良さに触れられる体験型ワークショップ』などの提供ができるよう自身も着付けや草木染などの日本文化やテクニックを学び、アート・お料理・和装・染色・国際交流などマルチ体験ができるワークショップを展開していきたい。



『活動内容』

市内での起業を目指した準備及び協力隊共通業務

- ①地域活動・自治体主催のイベントへの参加及び参画
- ②起業を目指した活動等 稲敷市内で起業し事業をされている方々を訪問取材
- ③稲敷市の特産物を使用したレシピ考案・試作・飲食事業を目指した活動等
- ④起業に向けた準備・取り組み・視察・研修・講習・トレーニング・交流会
- ⑤『令和6年度の活動振返り』と『令和7年 今年度の活動予定・目標』



①地域活動・自治体主催のイベントへの参加及び参画・

◆2024.4.14 チューリップまつり

稲敷市地域おこし協力隊のブース
(伊藤隊員のイナシキライド)応援

◆2024.10.19

阿波崎フェスティバル

夕方まで秋祭りの参加とお片付けのお手伝いをさせていただいた&イベント開催にあたっての勉強(参考)



①地域活動・自治体主催のイベントへの参加及び参画



2024.10.19
阿波崎フェスティバル お手伝い



②起業を目指した活動等 稲敷市内で起業し事業をされている方々を訪問取材

- いなしきねぎ農家(水田ねぎ) あんば農場さん
- しふおんケーキ オハナさん
- 新利根協同農学塾農場 採蜜見学体験



*あんば農場Instagram
https://www.instagram.com/anba_noujou?igsh=MWlobDBxbm54eGI6aA==
 こちらは2017年の記事ですが、いなしきねぎ部会長の平山さんのインタビューで、いなしきねぎについて詳しく書かれています。
<https://www.zennoh.or.jp/ib/amore/people/011254.html>



こんにちは、かねこです。

先日、稲敷市の田んぼで育てられている水田ネギ(いなしきねぎ)農家のあんば農場さんにおじゃましました。
 これまで畑で育てられているネギしか知らなかったで、初の水田ネギに興味津々でいろいろ質問させていただきました。

Q: いなしきねぎはいつから? 起源は?

A: 平成22年約14年前、水稲作業と繁忙期が重ならない、秋冬長ねぎの栽培を行ったのがはじまり。

Q: いなしきねぎの特長・通常の畑育ちの長ネギとの大きな違いは?

A: 独特の柔らかさと甘さ、長く瑞々しさを保ち、大きく太く育つ・肉厚・水分量が高い。収穫まで10ヶ月かけて育てる。

Q: 旬(収穫時期)はいつ?

A: 秋冬ネギ 旬は11月~3月

いなしきねぎは、5月に定植し、10ヶ月間田んぼで栽培します。その間、土寄せ・虫の防除・除草などの作業をします(ネギ栽培は草を一本も生やさないのが基本だそうです)
 いなしきねぎの種類・部会ではF1改良されていない関羽(かんう)という種類もしくは頃羽(こうう)のどちらかを栽培しているそうです。

今回お話を聞かせていただいたのは私と同じ年齢の女性が営まれている《あんば農場》さん。なぜいなしきねぎ農家になったのですかと質問したところ元々実家がお米農家で米と一緒に育てられ&子育てしながらでもできるという理由で《いなしきねぎ》の農場を始めることにしたそうです!

この日は約200枚の種蒔きの作業をされていて、1枚に(写真あり)500粒以上の種が蒔かれているという事を教えていただきました!

上野さん、貴重な採蜜見学をさせていただきありがとうございました。
 #稲敷市地域おこし協力隊 #稲敷市 #茨城県 #養蜂 #採蜜 #蜜蝋 #共存 #食 #食育 #自然 #自然食 #ibarski #inashiki #beekeeping



こんにちは、カネコです。

先月、マルベリー採取体験をした新利根協同農学塾農場の上野さんから声をかけていただき、採蜜の見学に行きました。
 上野さんは11-13年前に3年程養蜂をされており、10年ぶりに再開し今年で2回目、今回R6年初物の採蜜との事です。

3つある巣箱から、4枚の巣枠を取り出し採蜜していきます。Bee's wax(蜜蝋)を剥し、上野さんお手製の遠心分離機に入れ採取した蜜を濾していきます。(写真あり)

初めての採蜜見学でしたが、どの工程もとても興味があり面白いなと興味津々でした!
 終始屋外での作業でしたが、採取中もハチミツの匂いで溢れており、採れたての蜂蜜はお花を口にしたかのような、香り高く華やかな香りとお味(以前、タイの北部の山岳大自然の中で頂いた採れたての蜂蜜の香りや味となんとなく似ているような、記憶がフワアと蘇りました)

お店などで瓶詰めされたハチミツを購入する・背景や生産者が不明なハチミツを口にするだけでは気付きにくいこと。

蜂を育て日々ケアをしながら、このように一つ一つ丁寧に蜂蜜を採取する作業は、天候にも左右されや病気等の心配など生き物が相手の難しさや大変さがあるのだろうな、と感じると同時にやはり自分の手で手間隙をかけて育て採取・収穫・消費するというサイクルを体験できることは、QOLが高くなって豊かなことなのだろう。と思いました。

蜂蜜(養蜂)・青果(野菜・果物)・穀物・生き物・なんであれ大小サイズ量関係なく、何かを育て得られる・いただけるという事は、日々毎日自然と共存している事を強く感じられ、人間の立位置(人間が上とか偉いとかでは全くなく)自然・大地・地球のおかげで、自然によって生かされているということを「あたりまえ」ではなく「ありがたい」と思い出させてくれ、では人間は自然に対して何が出来るか?を考えさせられますね。(水や大地を汚染しないどいロイロ)

私もこれからも大なり小なり自ら少しでも自然や植物と関わり共存する・身近に感じられる生活を取り入れて行きたいと思いました。

蜜蝋ワックスもいただいたので、今度Bee's wrap(蜜蝋ラップ)や薬草バームなども試作してみたいとおもいます☆

上野さん、貴重な採蜜見学をさせていただきありがとうございました。

#稲敷市地域おこし協力隊 #稲敷市 #茨城県 #養蜂 #採蜜 #蜜蝋 #共存 #食 #食育 #自然 #自然食

『活動内容：市内での起業を目指した準備・取り組み』

③食育・稲敷市の特産物を使用したレシピ考案・試作・飲食事業を目指した活動等

- ・食に関するイベント等への参加とマルシェ視察・取材
- ・食と健康を考える会(2024/4/14. クローバーファーム主催)
- ・マルシェ出店(2024 10/15. 2024 12/1)
- ・Organic/Vegan Food & Sweetsレシピ考案・試作
- ・発酵食の勉強と試作(味噌・塩こうじ・甘酒・発酵あんこ etc)

③食育・稲敷市の特産物を使用したレシピ 考案・試作・起業を目的とした活動等



←食と健康を考える会にてお土産で
頂いた筍を調理
自家製塩麴をネギ塩麴に

自家製甘酒と有機栽培小豆で
発酵あんこ
砂糖不使用おしるこ⇨



他にも
味噌・山椒味噌・たまり山
椒・塩こうじ・ネギ塩麴・甘
酒・ココナッツヨーグルト

③食育・稲敷市の特産物を使用したレシピ 考案・試作・起業を目的とした活動等

☆稲敷産お野菜、

自然農・有機野菜を使用した

お料理(常備菜など) ↓



☆とうふ抹茶ベグル試作 ↓



☆とうふベグル有機小豆の自家製あんこ ↓



新利根産 有機マルベリーで作った

☆桑の実ジャムとヴィーガンチーズケーキ ↓



③Organic Vegan Food & Sweets オリジナルレシピ考案・試作

☆Organic Vegan Quinoa Tomato Soup
無農薬・有機食材 100%ヴィーガン キヌアスープ



* キヌアは南米アンデス地方を原産とする穀物の一種でスーパーフードといわれており、たんぱく質や食物繊維・ミネラルやビタミンがバランスよく含まれています。必須アミノ酸を含む植物性たんぱく質が豊富で栄養価の高い食品です。また小麦や大麦に含まれるグルテンを含まないため、グルテンフリーの食生活を実践している方にも適しています。

☆Organic Vegan Sweets 焼き菓子 試作

* 動物性食品不使用 (バター・卵・乳製品不使用)
* 白砂糖不使用 * 有機オーツ・有機小麦使用

☆有機きな粉・有機黒ゴマ・有機キビ糖
☆有機オーツ・有機ココナツ

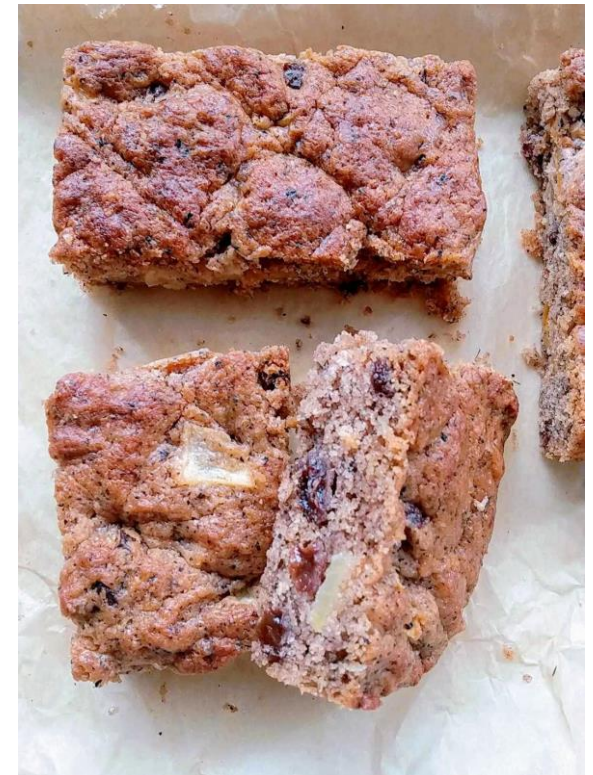
☆有機カカオ・有機ココナツフレーク

☆有機ハーブ&スパイス(カレー風味)



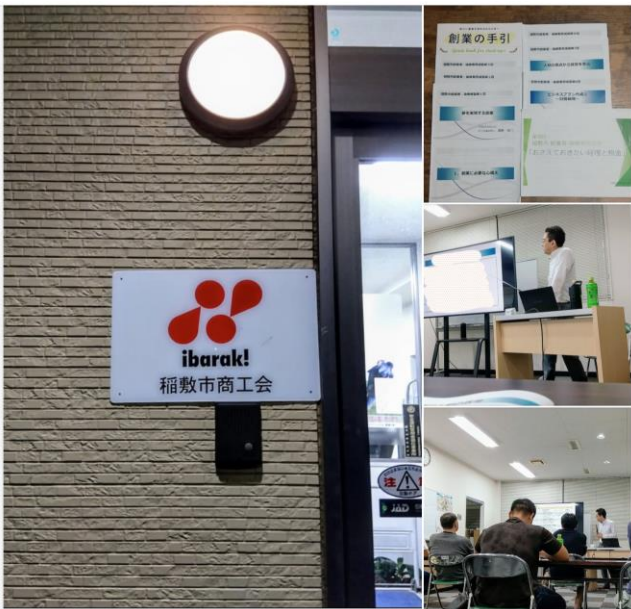
☆Organic Vegan Sweets シュトーレン風

フレッシュフルーツとナッツの生シュトーレン

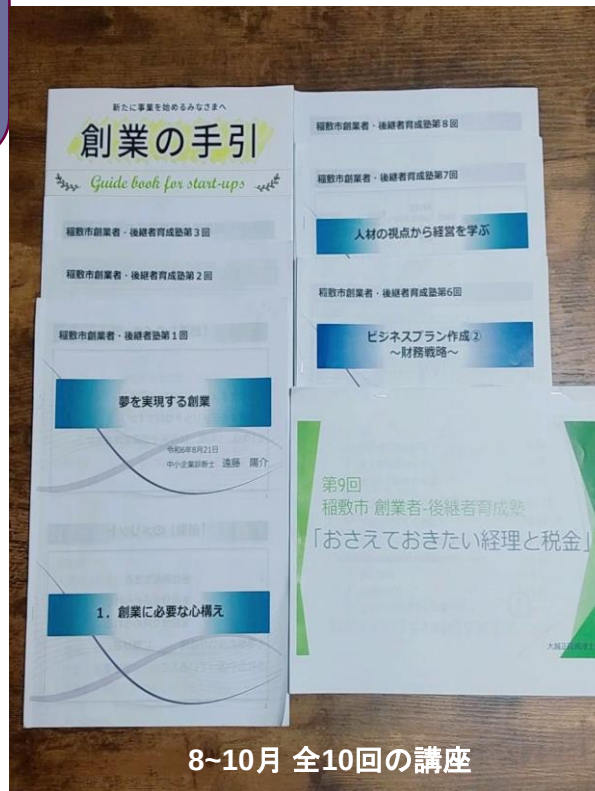


④起業に向けた準備・取り組み・視察・研修・講習・トレーニング(セルフラーニング)

★業務に必要な知識やスキルを習得するための勉強会や講座、トレーニングなど



◎稲敷市商工会にて起業に向けた夜間の講座『稲敷創業者・後継者育成塾』を受講↓



8~10月 全10回の講座

◎インバウンド事業に向けた準備 和装着付けの勉強↓



④起業に向けた取り組み・マルシェ視察 & 出店

『マルシェやイベントの視察と出店』

☆稲敷市 こもれび森のイバライド会場 *IKINA MARKETさん主催 全国各地から出店者と来場者が集まり、年に4～5回のみ開催される 2日間の最大級のマルシェイベント
Ferne de festival(5月) & Ferne de Noel(12月) 視察・取材

☆2024年 9月23日 協力隊 南口さん主催

稲敷市役所を会場とした

『いなほホースコミュニティマルシェ』に出店↓



【Moon Mermaid Magic】

☆Angel Card & Miracle Book Reading
マルシェ用にプチリーディング&スペシャル
プライスでリーディングいたします。
☆物販&フリマスペースもあります♪
是非お立ち寄りください☺

④起業に向けた準備・取り組み・視察・インバウンド・交流会

アートギャラリー・インバウンド事業を目指す中で、『日本や稲敷市の良さに触れられる体験型ワークショップ』などの提供ができるよう自身も着付けや草木染などの日本文化やテクニックを学び、お料理(飲食)だけでなく・和装・染色・国際交流などマルチ体験ができるワークショップを展開していきたいと考えており、令和6年 協力隊2年目後半では知り合いからのお声かけで長野県にて日本で英語講師をしている外国人のみなさんとインバウンド交流会に参加。この際、自身の英語のスキルを活かし通訳をしつつ、勉強中の着付けを实践することができ、みなさんに大変喜んでもらうことができた。また、この時に参加し者数名から「年末に茨城に行きたいので案内してくれますか？」連絡があり、インバウンド観光のトライアルの意味も込めて稲敷をはじめ県南～県北を2泊3日間のアテンドをした。このような活動を将来的に事業の1つとして稲敷市内や稲敷周辺地域でもできるのではないかと可能性を感じることができた。

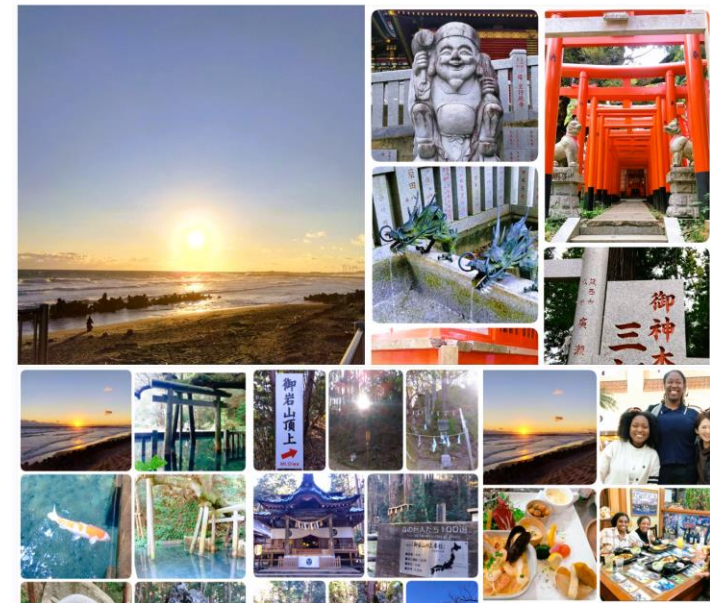


↑古着物・和装リサイクル店と長野伝統工芸木製品と漆塗りのお店に訪問



浴衣の着付けをお手伝い
日本の文化 花火大会へ

#稲敷市地域おこし協力隊 #稲敷市 #茨城県 #地域振興 #地域活性化 #インバウンド #インバウンド観光 #インバウンド案内 #年末年始 #早詣 #お正月 #初詣 #神社参拝



年末(学校が冬休み中)に来茨されたので、稲敷市 大杉神社をはじめ・鹿島神宮・お岩神社など早詣に行きました。日本の伝統や習慣に触れられて感動されていました。

④起業に向けた準備・取り組み・視察・研修・及び協力隊共通業務(協力隊FB SNS発信)・その他

2024年 5月 県外から友人が初来茨城。大杉神社に参拝。自転車で霞ヶ浦を見てみたいと言う要望にお応えし、ちょうど伊藤隊員のイバライド休憩所の日程と重なったのでおじゃましました↓



2024年 8月末 Permaculture tour (パーマカルチャー研修)を経ての感想
→事業場所や自身が生活する建物は、建物自体も人間も呼吸ができるより自然に近い建物の中で生活していきたい。小さなことからでもパーマカルチャー的な要素を取り入れた暮らしをしていきたいと改めて実感しました。



2024年 12月 あずま生涯学習センターで開催された【稲敷市音楽の集い】 観賞に行きました。稲敷市ではこのような催事がいろいろ開催されているという事を知り、これからはアンテナを張ってイベント等に足を運んでみたいと思いました↓



2024年12月1日 稲敷市地域おこし協力隊・金子(主体・共催) 古民家カフェみんと(会場・共催) 美浦村地域おこし協力隊(協力)で共同開催した 『みんなのみんなとマルシェ』

協力隊2年目で1番時間と労力、エネルギーを費やした大きなイベント・活動

令和6年 協力隊2年目に入りいくつかのご縁がありまして、
“地域の人々と繋がりを大切に、地域と一緒に盛り上げたい”という想いを持つ地元同志の皆さんからの
お声もあり、私も協力隊としてできることを・とお引き受けをし、企画・主催(共催)という立ち位置で初のマルシェイベント開催に向けて9月から丸々3カ月間、着々と準備を進め
2024年12月1日(日)『みんなのみんなとマルシェ』無事に開催することができました。

☆稲敷市&美浦村また周辺地域、地元で事業・活動(飲食・農家・作家)をされている方々を応援したい！
☆みんなで一緒に地域を盛り上げ合い！！
☆主催・運営側、出店者、来場者みんなが楽しく笑顔でみんなで作るマルシェ♪などの意味合いを込めて
ネーミングした『みんなのみんなとマルシェ』(会場場所のカフェの名前もかけております)

出店者さんは稲敷市・美浦村が中心でしたが、河内町、龍ヶ崎市、土浦市、成田市から全20店のキッチンカー・飲食露店・実演・物販・ワークショップなどが集まり盛り上げてくれました！
天候にも恵まれ、終日本当に沢山の方にお越しいただきました！！

イベント当日まで3カ月はとにかくマルシェが無事に開催できるよう、運営側及び出店者として日々マルシェに向けて準備をしながら、なによりマルシェに関する活動を第一優先で全力で動いておりました。
いろいろと大変な事もありましたが、応援してくださる方々の声を励みに走り続けることができました。

ご来場いただきました皆さま、ありがとうございました。

*マルシェのチラシ作成も担当させていただき、これまでも自身が使用する販促物や媒体の広告は常に自身でデザイン制作しており、また何度かデザイン作成のご依頼を受けてはありましたが、これから(協力隊3年目から)はこのようなチラシやフライヤー・デザイン作成のお仕事もお受けしていこうと考えております。

☆☆☆チラシ作成等デザインの依頼、ご興味がありましたらメールにてご連絡お待ちしております☆☆☆



2024年12月1日 『みんなのみんなとマルシェ』



みんなで作る

みんなのみんなとマルシェ

12月1日①

10:00 ▶ 15:00

飲食露店・キッチンカー
パン屋さん・洋菓子屋さん・
占い・メダカすくい・くじ引き・
バルーン・ワークショップなど
全20店舗が大集合！！

美浦村・稲敷市と周辺地域、地元で事業・活
（食・農家・作家）されている方々を応援した
＊みんなで地域を盛り上げ合い！！

企画・共催：古民家カフェみんと 沼崎 緑
司・共催：稲敷市地域おこし協力隊 金子 麻
協力：美浦村地域おこし協力隊 南川 麻綾

みんなで作る

みんなのみんなとマルシェ

12月1日①

10:00 ▶ 15:00

飲食露店・キッチンカー
パン屋さん・洋菓子屋さん・
占い・メダカすくい・くじ引き・
バルーン・ワークショップなど
全20店舗が大集合！！

美浦村・稲敷市と周辺地域、地元で事業・活
（食・農家・作家）されている方々を応援した
＊みんなで地域を盛り上げ合い！！

企画・共催：古民家カフェみんと 沼崎 緑
司・共催：稲敷市地域おこし協力隊 金子 麻
協力：美浦村地域おこし協力隊 南川 麻綾

みんなで作る

みんなのみんなとマルシェ

12月1日①

10:00 ▶ 15:00

飲食露店・キッチンカー
パン屋さん・洋菓子屋さん・
占い・メダカすくい・くじ引き・
バルーン・ワークショップなど
全20店舗が大集合！！

美浦村・稲敷市と周辺地域、地元で事業・活
（食・農家・作家）されている方々を応援した
＊みんなで地域を盛り上げ合い！！

企画・共催：古民家カフェみんと 沼崎 緑
司・共催：稲敷市地域おこし協力隊 金子 麻
協力：美浦村地域おこし協力隊 南川 麻綾



出店数20店舗！！
みんなで作る

みんなのみんなとマルシェ

古民家カフェみんと	しずまん工房Ohana	RICE BASE米たい焼き	シワザ製餅
ムトウ屋即席店	もみの木パン	EL GORDITOタコス	Le Lien焼き菓子
クレープソルテ	タイ料理 チャイヨー	伊佐部マッシュルーム	モリヨシ産物 漬物
ライフギフトパートナー	お金のマルシェ	BonnyBalloon	みんな大好き ブラバンタクリ
めん天めだか	ロワ	M.M.M 占い	新鮮野菜のまごころ市
			美浦村産産 野菜・お米

2024 12 01 SUNDAY

【古民家カフェみんと】稲敷市美浦村受領1380
10:00 - 15:00 (小雨決行/天中止)
駐車場① カフェみんと駐車場(55台)
臨時駐車場② 美浦村役場駐車場(約80台)



⑤ 『令和6年度の活動振り返り』と 『令和7年 今年度の活動予定・目標』

『令和6年度の活動振り返り』（協力隊1＆2年目の振り返り）

■初年度2023年 協力隊1年目は、まず「稲敷市を知る体験する」をテーマに、地域イベントなどの行事やワークショップなどに積極的に参加し地域を知り生活に慣れ、稲敷市民・地元の方々と知り合い情報交換などができた。

また稲敷の特産物を使用したレシピの考案及び試作など通年行った。

1～2年目は主に稲敷市で食に携わる事業をされている方やマルシェなどを視察訪問・取材し、食育に関わるワークショップやイベントに参加・マルシェへの出店も数回行った。

■2024年 着任2年目の夏には初の新型コロナウイルス感染症にかかってしまいかなり酷い症状と回復するまで3～4ヶ月もかかってしまい、体調の悪さと思ったように活動ができないもどかしい状態で身体ともに精神的にも辛い数ヶ月を過ごした。

遅れを取り戻しながら活動を開始し、12月には自身初のマルシェを運営する側としてオーガナイズをしながら出店もするなど責任や重圧などを感じながらも最終的にはなんとかプレッシャー打ち勝ち、とても学びやチャレンジの多い2年目となった。

■2年目から本格的に探し始めている拠点場所⇔事業所探しに苦戦している。市内で事業所にできそうな物件数が少なく、(飲食業をする場合の店舗やエリアなどは大きな課題)。また、予算との兼ね合いの問題(建物自体にかなりの出費がある場合と、建物(売家・賃貸)がそこまで高額でない物件の場合は修繕費やリフォームに相当な資金が必要となる)・・・だが、諦めずに協力隊3年目、引き続き事業場所となる物件を決め協力隊最終年になるので起業に向けた準備をどんどん進めて行きたい。

⑤ 『令和6年度の活動振り返り』と 『令和7年 今年度の活動予定・目標』

『令和7年 今年度の活動予定と目標』（3年目の具体的な活動内容・任期満了後のイメージ）

■ 2025年 3年目はあまり着手できていない飲食関係以外の事業準備も進めて行く。

マルチ体験ができるアートギャラリー(Art & Craft モノづくり)のコンセプトに沿ったアートワークの作品づくりやインバウンド事業に向けた着付け・染織(草木染)などの日本の良き文化や習慣への知識と学びを深めスキルアップの為に勉強・資格習得を視野に入れた活動をしていく。

■ 事業所(店舗/店舗兼住宅)のリサーチを引き続き行い、なるべく早く拠点場所を整える。

■ 2年経過しての振り返り・気づきとして、協力隊は任期があり・業務内容に地域協力活動(自治体イベントへの協力や地位活動への参加・参画)などがあり、実際にそれらに参加・参画し稲藪を体験し知ることや、地域住民の方々と関わりを持って繋がれるきっかけにもなり、勿論それらは大切な活動だが、マルシェなどのイベントに参加・出店するために数週間～1・2ヶ月、主催や運営側となると3～6ヶ月ほどの時間や労力を費やす事となり、その間は他の活動⇔自身の本来の目的や目標に向けた準備がおろそかになる・できなくなってしまうと実感し痛感した。

令和7年は任期最後の年なので1年あるが1年しかないということを念頭に置き、自身の任期満了時・退任後のイメージとロードマップを明確にし優先して行動し続けていかなければいけない。

✿ 卒隊後の具体的なイメージ➡ 『マルチ体験のできる“Art gallery”(飲食もできるアートギャラリー & ショップ)のオープン & 運営』

- 店舗(活動拠点/店舗兼住居)を決める
- 活動拠点づくり(お店作り)
- ワークショップに向けた準備 スキルアップや資格の習得(和装着付け・アート・Wellness)
- 作品の製作(Art & Crafts, Accessories)



ご清聴、ありがとうございました。

発表者名 金子麻未

✉ inashiki.city.mami@gmail.com

FB <https://www.facebook.com/inashiki.chiikiokoshi/about>